



## 2023年12月期 決算短信(IFRS)(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス

上場取引所

東

コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄

(氏名) 野田 直樹

TEL 03-6890-1881

定時株主総会開催予定日 2024年3月28日

配当支払開始予定日

2024年3月29日

有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期の連結業績(2023年1月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	36,344	13.4	1,079	39.0	1,073	37.9	512	6.2	510	40.2	568	2.3
2022年12月期	32,055	0.2	776	60.5	778	60.7	482	66.7	364	71.3	555	63.3

	基本的1株当たり当期利益	希薄化後1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計税引前利益率	売上収益営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2023年12月期	50.35	50.33	6.3	5.0	3.0
2022年12月期	35.29	35.27	4.5	3.6	2.4

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社所有者 帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円銭
2023年12月期	21,545	12,151	8,402	39.0	827.32
2022年12月期	21,322	11,704	7,919	37.1	781.31

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	386	454	1,365	5,174
2022年12月期	1,090	6	1,903	5,689

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	親会社所有者帰属 持分配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2022年12月期		0.00		11.00	11.00	111	31.2	1.4
2023年12月期		0.00		16.00	16.00	162	31.8	2.0
2024年12月期(予想)		0.00		27.00	27.00		30.5	

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	41,500	14.2	1,700	57.4	1,700	58.4	900	76.1	88.61

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2023年12月期	10,840,000 株	2022年12月期	10,840,000 株
2023年12月期	683,150 株	2022年12月期	703,750 株
2023年12月期	10,149,456 株	2022年12月期	10,327,536 株

(参考) 個別業績の概要

2023年12月期の個別業績(2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	1,570	22.2	379	313.7	404	261.4	370	318.4
2022年12月期	1,285	93.4	91	94.0	111	92.9	88	92.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	36.50	36.49
2022年12月期	8.57	8.57

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	10,599	7,601	71.3	743.70
2022年12月期	10,153	7,310	71.7	717.80

(参考) 自己資本 2023年12月期 7,553百万円 2022年12月期 7,275百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結財政状態計算書 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結持分変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、景況感を示す業況判断指数（D I）が、製造業では3四半期連続で改善を示すとともに、非製造業では7四半期連続で改善を示すなど、新型コロナウイルス感染症による行動制限が大幅に緩和され、回復の傾向が見られました。しかしながら、わが国を取り巻く環境は、ウクライナ情勢の長期化、資源価格高騰や欧米各国の利上げの影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、2023年1月1日より、事業シナジーの創出、ガバナンスの強化および経営効率の向上を加速する為、グループ各社の役員・執行役員体制を見直し、中期経営方針にある、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エクス・テインメント」（注1）ビジネスを加速してまいりました。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）、限定流通サービス（注3）およびテーマカフェサービス（注4）等でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。

グループ中期戦略としては、「収益力の強化」を掲げ、以下のポイントを重点的に進めてまいります。まず注力する事業領域を、マーケティングサービス事業領域、エンタメMD事業領域およびエクス・テインメント事業領域の3つに絞り、これらの事業ポートフォリオの最適化を推し進めております。当第4四半期におきましては、エクス・テインメント事業領域における取り組みとして、長期常設型のテーマカフェである「miffy café tokyo」がオープンし、テーマカフェブランドの多角化が進行しました。またマーケティングサービス事業領域におきまして、事業支援サービスであるBPOサービスの拡大が進みました。加えて、グループシナジープロジェクトの進行によるシナジー創出を中心として、継続的に生産性の向上・業務の効率化を図るとともに、人的資本・知的資産・技術資産等の無形資産の強化を進めてまいります。あわせて、新規事業、M&A、海外展開やSDGsなどの重要な投資機会を確実に捉え、適正なバランスで継続的に投資を行っていく考えです。

当連結会計年度における当社グループの経営成績は、まず売上収益において、日用品メーカー顧客向けVMDおよびエンタメ流通顧客向けプレミアムの落ち込みがあったものの、カフェ物販（飲食売上を含む）、インターネットサービス顧客向けBPOおよびエンタメ顧客向けOEMが好調に推移したことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。また営業利益および親会社の所有者に帰属する当期利益に関しては、おもに販売費及び一般管理費において、人材強化の為の人件費用等の増加、テーマカフェサービスの店舗拡大等に伴う減価償却費の増加があったものの、増加分を増収により吸収し、前年同期比で増益となりました。前年より取り組んでまいりました、収益性の改善を重視した構造改革や事業ポートフォリオの転換による適正化の効果が着実に現れてきております。

これらの結果、当連結会計年度における売上収益は36,344百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益は1,079百万円（前年同期比39.0%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益は510百万円（前年同期比40.2%増）となりました。

当社グループは、2023年1月1日より、事業シナジーの創出、ガバナンスの強化および経営効率の向上を加速する為、グループ各社の役員・執行役員体制を見直しました。引き続きグループ経営体制の強化を図り、中期経営方針を着実に遂行してまいります。

（注1）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注2）プロモーション&マーチャндаイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注3）期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

（注4）IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して222百万円増加して21,545百万円となりました。

流動資産につきましては、おもにその他の金融資産が659百万円および現金及び現金同等物が514百万円減少したものの、営業債権及びその他の債権が1,655百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比較して710百万円増加しております。

非流動資産につきましては、おもに有形固定資産が163百万円増加したものの、使用権資産が331百万円およびその他の金融資産が139百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比較して487百万円減少しております。

負債につきましては、おもに営業債務及びその他の債務が351百万円増加したものの、リース負債が368百万円および借入金金が342百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比較して223百万円減少しております。

資本につきましては、利益剰余金が426百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比較して446百万円増加しております。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比較して514百万円減少した結果、当連結会計年度末は5,174百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は386百万円(前期比64.6%減)となりました。これはおもに営業債権及びその他の債権の増加1,622百万円および法人所得税の支払額592百万円による資金の支出があったものの、減価償却費及び償却費1,212百万円および税引前当期利益1,073百万円による資金の収入があったことによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は454百万円(前期は6百万円の収入)となりました。これはおもに定期預金の預入による支出536百万円、有形固定資産の取得による支出258百万円、その他の金融資産の取得による支出136百万円および無形資産の取得による支出96百万円があったものの、定期預金の払戻による収入1,098百万円およびその他の金融資産の売却による収入373百万円による資金の収入があったことによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は1,365百万円(前期は1,903百万円の支出)となりました。これはおもにリース負債の返済による支出860百万円および長期借入金の返済による支出342百万円の資金の支出があったことによるものであります。

#### (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
親会社所有者帰属持分比率 (%)	38.8	37.1	39.0
時価ベースの親会社所有者帰属持分比率 (%)	69.2	37.2	40.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	192.5	244.5	601.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	88.4	57.3	22.0

親会社所有者帰属持分比率：親会社所有者帰属持分／総資産

時価ベースの親会社所有者帰属持分比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

(注4) IFRSへの移行日を2021年1月1日とし、2022年12月期よりIFRSを任意適用しているため、日本基準を適用していた2020年12月期以前については記載していません。

### (4) 今後の見通し

次期の連結業績予想といたしましては、売上収益41,500百万円、営業利益1,700百万円、税引前利益1,700百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益900百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的として連結財務諸表について、2022年12月期より国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,689,418	5,174,794
営業債権及びその他の債権	7,123,904	8,779,532
棚卸資産	1,019,013	1,134,447
その他の金融資産	1,226,446	567,419
その他の流動資産	293,181	405,812
流動資産合計	15,351,964	16,062,006
非流動資産		
有形固定資産	374,529	538,034
使用権資産	1,148,135	816,925
のれん	793,844	793,844
無形資産	1,463,617	1,320,822
その他の金融資産	1,530,457	1,391,073
繰延税金資産	638,788	579,369
その他の非流動資産	21,029	42,946
非流動資産合計	5,970,403	5,483,017
資産合計	21,322,367	21,545,023

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,258,304	3,610,048
借入金	1,538,060	1,538,060
リース負債	731,134	351,156
未払法人所得税	293,881	298,557
その他の金融負債	2,313	547
その他の流動負債	992,510	1,129,355
流動負債合計	6,816,203	6,927,725
非流動負債		
借入金	1,129,175	787,115
リース負債	348,675	359,969
退職給付に係る負債	524,717	545,352
引当金	226,151	260,472
繰延税金負債	400,120	340,468
その他の非流動負債	172,371	172,371
非流動負債合計	2,801,210	2,465,749
負債合計	9,617,414	9,393,475
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	290,287	311,528
利益剰余金	7,887,479	8,313,801
自己株式	△630,020	△611,130
その他の資本の構成要素	21,843	38,784
親会社の所有者に帰属する 持分合計	7,919,590	8,402,984
非支配持分	3,785,363	3,748,563
資本合計	11,704,953	12,151,548
負債及び資本合計	21,322,367	21,545,023



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	32,055,886	36,344,279
売上原価	△22,109,203	△25,009,420
売上総利益	9,946,682	11,334,859
販売費及び一般管理費	△9,342,826	△10,321,259
その他の収益	179,036	100,956
その他の費用	△6,051	△34,832
営業利益	776,840	1,079,723
金融収益	21,224	15,419
金融費用	△19,718	△21,775
税引前当期利益	778,345	1,073,367
法人所得税費用	△296,184	△561,351
当期利益	482,160	512,015
当期利益の帰属		
親会社の所有者	364,451	510,989
非支配持分	117,709	1,026
当期利益	482,160	512,015
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	35.29	50.35
希薄化後1株当たり当期利益(円)	35.27	50.33

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期利益	482,160	512,015
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	1,515	33,566
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	57,684	5,226
項目合計	59,200	38,792
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	16,107	16,444
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△1,823	1,435
項目合計	14,283	17,880
その他の包括利益合計	73,484	56,673
当期包括利益	555,645	568,689
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	411,232	554,762
非支配持分	144,413	13,927
当期包括利益	555,645	568,689

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2022年1月1日残高	350,000	280,675	7,848,238	△231,901	—	△7,251
当期利益	—	—	364,451	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	11,485	20,354
当期包括利益	—	—	364,451	—	11,485	20,354
自己株式の取得	—	—	—	△404,622	—	—
自己株式の処分	—	△1,260	—	6,504	—	—
配当金	—	—	△379,306	—	—	—
株式報酬	—	10,872	—	—	—	—
非支配持分を伴う子会 社の設立	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	54,096	—	△11,485	△42,611
所有者との取引額等合計	—	9,612	△325,210	△398,118	△11,485	△42,611
2022年12月31日残高	350,000	290,287	7,887,479	△630,020	—	△29,507

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		非支配 持分	資本合計
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計			
2022年1月1日残高	36,357	52	29,159	8,276,170	3,712,094	11,988,265	
当期利益	—	—	—	364,451	117,709	482,160	
その他の包括利益	16,107	△1,166	46,780	46,780	26,703	73,484	
当期包括利益	16,107	△1,166	46,780	411,232	144,413	555,645	
自己株式の取得	—	—	—	△404,622	—	△404,622	
自己株式の処分	—	—	—	5,243	—	5,243	
配当金	—	—	—	△379,306	△76,044	△455,351	
株式報酬	—	—	—	10,872	—	10,872	
非支配持分を伴う子会 社の設立	—	—	—	—	4,900	4,900	
利益剰余金への振替	—	—	△54,096	—	—	—	
所有者との取引額等合計	—	—	△54,096	△767,813	△71,144	△838,957	
2022年12月31日残高	52,464	△1,113	21,843	7,919,590	3,785,363	11,704,953	

当連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素 確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2023年1月1日残高	350,000	290,287	7,887,479	△630,020	—	△29,507
当期利益	—	—	510,989	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	26,831	△498
当期包括利益	—	—	510,989	—	26,831	△498
自己株式の処分	—	△103	—	18,890	—	—
配当金	—	—	△111,498	—	—	—
株式報酬	—	21,371	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	26,831	—	△26,831	—
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動	—	△27	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	21,241	△84,666	18,890	△26,831	—
2023年12月31日残高	350,000	311,528	8,313,801	△611,130	—	△30,005

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	合計	非支配 持分
在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計				
2023年1月1日残高	52,464	△1,113	21,843	7,919,590	3,785,363	11,704,953
当期利益	—	—	—	510,989	1,026	512,015
その他の包括利益	16,444	994	43,772	43,772	12,900	56,673
当期包括利益	16,444	994	43,772	554,762	13,927	568,689
自己株式の処分	—	—	—	18,787	—	18,787
配当金	—	—	—	△111,498	△50,692	△162,191
株式報酬	—	—	—	21,371	—	21,371
利益剰余金への振替	—	—	△26,831	—	—	—
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動	—	—	—	△27	△34	△61
所有者との取引額等合計	—	—	△26,831	△71,367	△50,727	△122,094
2023年12月31日残高	68,909	△119	38,784	8,402,984	3,748,563	12,151,548

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	778,345	1,073,367
減価償却費及び償却費	1,059,261	1,212,377
金融収益及び金融費用	△1,690	△6,356
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△83,726	△111,945
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△512,709	△1,622,175
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△145,471	322,726
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	70,528	20,634
未払消費税等の増減額 (△は減少)	221,061	△153,526
前受金の増減額 (△は減少)	△6,180	136,139
その他の増減額	△105,781	123,612
小計	1,273,636	994,853
配当金の受取額	8,562	5,253
利息の支払額	△19,053	△17,586
法人所得税の支払額	△176,895	△592,869
法人所得税の還付額	6,185	—
その他	△1,483	△3,004
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,090,951	386,646
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△36,334	△258,140
無形資産の取得による支出	△85,209	△96,707
その他の金融資産の取得による支出	△129,000	△136,274
その他の金融資産の売却による収入	243,002	373,101
定期預金の預入による支出	△1,098,548	△536,688
定期預金の払戻による収入	1,098,479	1,098,548
その他	13,879	10,801
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,268	454,641
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△342,060	△342,060
リース負債の返済による支出	△699,906	△860,841
自己株式の取得による支出	△406,610	—
子会社の自己株式の取得による支出	—	△61
配当金の支払額	△378,743	△111,967
非支配持分への配当金の支払額	△76,044	△50,692
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,903,365	△1,365,622
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,169	9,711
現金及び現金同等物の減少額	△804,975	△514,623
現金及び現金同等物の期首残高	6,494,393	5,689,418
現金及び現金同等物の期末残高	5,689,418	5,174,794

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり当期利益

基本的1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益		
親会社の所有者に帰属する当期利益	364,451	510,989
親会社の普通株主に帰属しない当期利益	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	364,451	510,989
発行済普通株式の期中平均株式数	10,327,536株	10,149,456株
基本的1株当たり当期利益	35.29円	50.35円

(2) 希薄化後1株当たり当期利益

希薄化後1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
希薄化後の普通株主に帰属する当期利益		
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	364,451	510,989
当期利益調整額	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	364,451	510,989
発行済普通株式の期中平均株式数	10,327,536株	10,149,456株
希薄化効果の影響	6,406株	2,873株
希薄化効果の調整後	10,333,942株	10,152,329株
希薄化後1株当たり当期利益	35.27円	50.33円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。